

IEICE ICT PIONEERS WEBINAR シリーズ

【第7弾】

スーパーコンピュータ「富岳」の 開発とコデザイン

佐藤 三久

(フラグシップ 2020 プロジェクト・副プロジェクトリーダー)

(理化学研究所計算科学研究センター・副センター長)

【開催日時】2021年1月19日(火) 13:30~15:00

講演内容：スーパーコンピュータ「富岳」は、独自開発の国産メニーコアプロセッサ A64FX 15万チップを結合した大規模な並列コンピュータであり、2020年には様々なスパコンのベンチマーク・ランキングで世界1位となった。2014年から7年間で「富岳」を開発したフラグシップ 2020 プロジェクトにおいては、理化学研究所と富士通が、計算科学のアプリケーションとのコデザインを行ってシステム開発を進めてきた。「富岳」の概要とともに、そのコデザインについて概説する。

浅井秀樹 NOLTA ソサイエティ会長からの紹介文

佐藤副センター長様は、大規模並列計算のための高性能高生産性プログラミング環境の研究開発に長年取り組むと共に、フラグシップ 2020 プロジェクトの副プロジェクトリーダーとして「富岳」の開発・設置に尽力されておられます。

また、CS 領域における人材育成にも貢献され、その顕著な功績から、情報処理学会よりコンピュータサイエンス領域功績賞（2018年度）を授与されました。

今回で、第7回になります Webinar では、CS 領域におかれまして我が国のキーパーソンとしてご活躍されております佐藤先生には、「富岳」の概要と共にコデザインについて、お話しいただきます。

【講師略歴】

佐藤 三久（正員）



昭和 57 年東京大学理学部情報科学科卒業。平成 3 年、通産省電子技術総合研究所入所。平成 13 年から平成 27 年まで、筑波大学 システム情報系 教授。平成 19 年度より平成 24 年度まで、同大学計算科学研究センターセンター長。平成 22 年より、理化学研究所計算科学研究機構プログラミング環境研究チームリーダー。平成 26 年より、同機構フラグシップ 2020 プロジェクト副プロジェクトリーダー。平成 30 年度より、理化学研究所計算科学研究センター副センター長。筑波大学連携大学院教授、筑波大学名誉教授。理学博士。